

Cherry Blossoms **計画**

日本大学法学部 外山ゼミナール

目次

- 1. 政策提言にあたっての問題意識**
- 2. 住民総会導入の提言**
- 3. Cherry Blossoms計画**

1. 政策提言にあたっての問題意識

住民参加のまちづくりは実現されているのか？



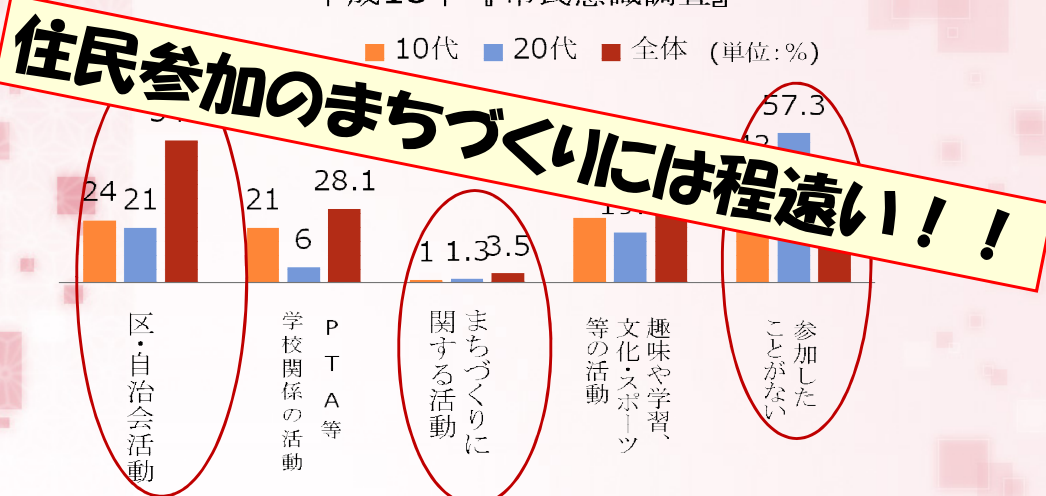
『まちづくり条例』 『住民基本条例』

京田辺市における意識調査

あなたは次のようなまちづくりやコミュニティの活動に参加されたことがありますか？

平成16年『市民意識調査』

10代 20代 全体 (単位:%)



出典:京田辺ホームページ

国・地方の仕組み

『間接民主政治』 = 『議会制民主政治』



政治参加への【選挙】が唯一の方法

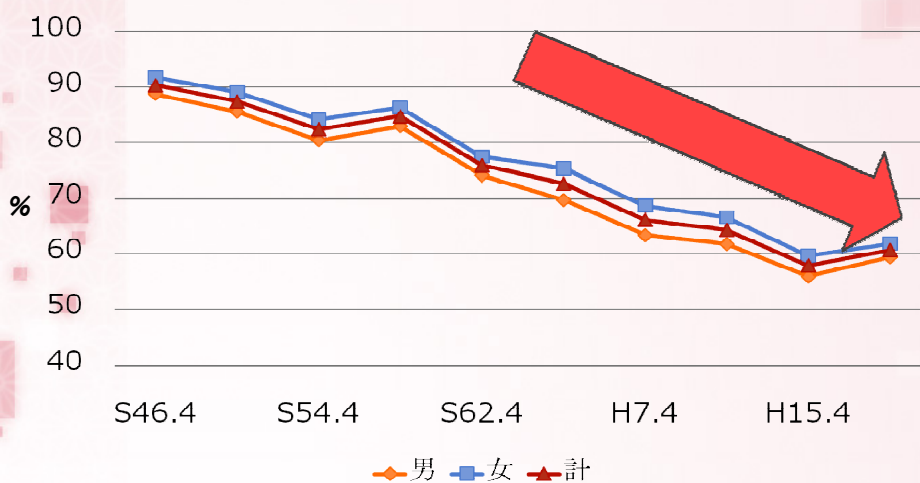
しかし

投票率の低下が顕著

政治分野でも市民参画はなされていない

京田辺市における投票率の低下

市議会議員一般選挙投票率の推移



出典：京田辺市選挙管理委員会 平成19年「選挙の記録」

議会制民主政治の限界からの脱却

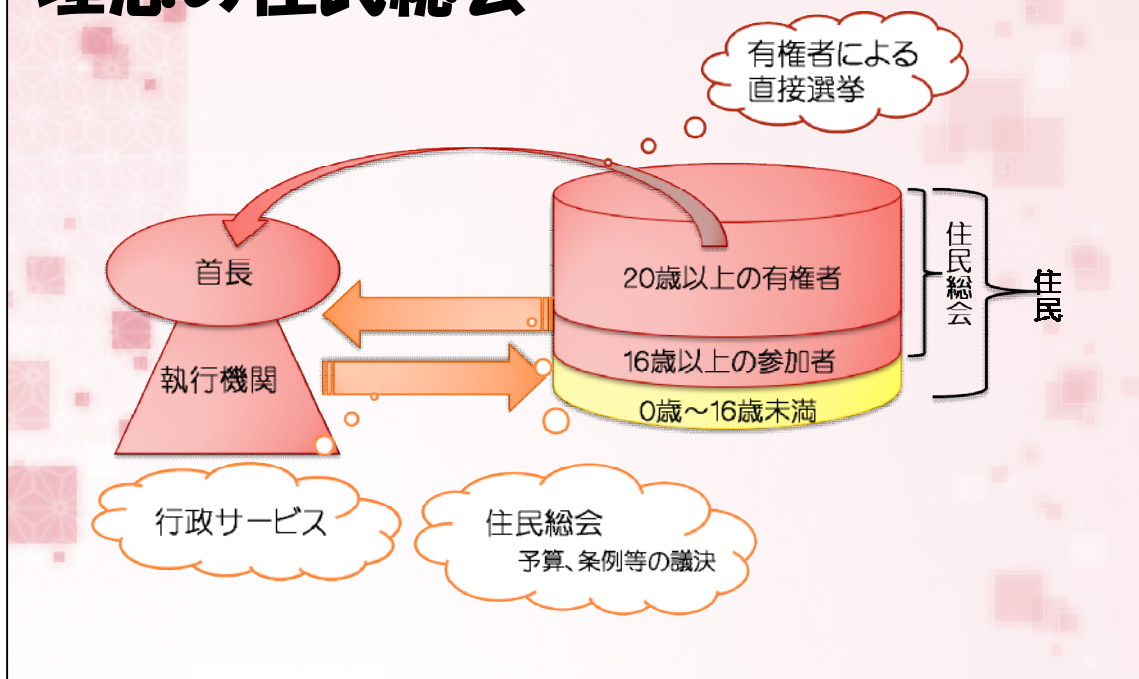
- 市政への関心の高揚
- 市民参加の機会を拡大
- 市政参加の重要性を再認識
- 住民自治の確立
- 地方自治を身近なものとして把握
- 草の根民主政治の確立
 - ➔ 直接民主制の導入

直接民主政治の導入！！



住民総会

理想の住民総会



『住民総会』とは・・・

- 議会に代わり市政について決定を行う会議のこと
- 予算や条例などを参加者全員の投票で決める
- アメリカの地方自治において発達
- 日本では地方自治法94条で規定されている



出典：JAN JAN ホームページ

住民総会を行うには

1. 現行法では「町村」でしか行えない
→ 箱根町(旧芦ノ湯村)、八丈島(旧宇津木村)で行われていたが、現在では実施している町村なし!
2. 参加資格を16歳以上の全住民(外国人含む)とするには・・・
3. 住民総会のための新たな「条例」が必要

1, 2を解決するためには

構造改革特別区域
(通称：特区)

を用いる!!

特区とは

- 特定の地域の経済を活性化させるための国の政策
- 地域の活性化を図るもの
- 国全体の経済を発展させる

↓

地方制度改革にも用いれる！！

特区の申請にあたって

提案事項管理番号 ※事務局入力欄	実現希望区分	要望事項 (事項名)	求める措置の具体的 内容	具体的事業の実施内容・提案理由
	特区	市における住民総会の導入及び議会の廃止	地方自治法で規定される町村総会について、町村という範囲を限定せず、市においても設置可能とする	市議会に代わって、住民総会を実施することにより、住民の声を直接的に行政に反映させることを目的とする。 具体的には、住民総会で可決された議決を執行機関である首長がこれを承認する。住民総会への参加は法的な制約を受けないため、16歳以上の住民及び〇〇市在住外国人の参加を認める。ただし、議会を廃止することで生じる議員の措置を懸念して、議会は暫定的に併設する。そして、任期が終えることに次の選挙での当選枠を削減していき、最終的に議会は廃止し、住民だけで自治体の基本方針を決定させる制度に変えていく。 提案理由： 〇〇市では市民の声を取り入れた政治や行政を目指している側面、住民のそれらに対する関心度は低い。そこで、本特別措置により住民総会を実施することで地域の住民が行政に関心を持ち、意見を行政に直接反映させることが可能になる。そして、議員を廃止することにより、議員の給与が財政支出から省かれることになる。

(内閣府配布 申請書の一部を抜粋)

条例案

前文

- 第1章 総則（第1条）
- 第2章 総会の構成者及び権限（第2条・第3条）
- 第3章 総会の招集及び会期（第4条－第7条）
- 第4章 議長及び副議長（第8条・第9条）
- 第5章 会議（第10条－第17条）
- 第6章 事務局及び図書室（第18条・第19条）
- 第7章 雑則（第20条－第22条）

硬い文章の前文

われわれ京田辺市民は、住民主権の考え方を基本とし、市政への住民参加の拡充のため、住民総会の設置を決意した。

そもそも地方自治とは、住民が、自分たちが住み、暮らしている地域ことは、住民自らが考え、自らが決定し、責任をもって実施していくという考え方を基本にしている。こういった市民参加の意識は、重要である。

この条例は、そのような市民参加の意識の象徴であるとされる住民総会の基本を定めたものである。

この住民総会における住民とは、20歳以上の住民のほか、高校生などの16歳以上の住民、さらに外国籍を有する住民を含むものとする。

住民が市政に参画していく権利や機会の拡充を通じて、市の基本構想の一つである市民参加のまちづくりが実現されることを願い、ここに「京田辺市住民総会条例」を定める。

京田辺弁の前文

うちら京田辺市民は、住民主権の考え方をもとにして、市政への住民参加の充実のために、住民総会の設置を決めたんよ。

そもそも地方自治とは、住民が、自分たちが住み、暮らしているまちのことを住民自らが考え、自らが決めて、責任をもって決めていくという考えをもとにしてるんよ。

この条例は、そのような市民参加の意識の象徴とされる住民総会のもとを定めたものなんよ。

この住民総会における住民とは、20歳以上の住民やったり、16歳以上の住民やったり、また外国籍を持つ住民も含むわあ。

住民が市政に参加していく権利や機会の充実を通して、市の基本構想の一つである「市民参加のまちづくり」が実現されることを願ってなあ、ここに「京田辺市住民総会条例」を定めたんよ。

条例前文(英語バージョン)

We "Kyotanabe citizens" determined the establishment of the town meeting system with the concept of sovereignty to expand the citizen's participating to the city government.

In the first place, local governance is based on the concept that the area in which we live must be considered with the responsibility by the citizens, for the citizens who live there. That is, we must decide what the area we live is by ourselves. It is important that the citizens have such consciousness.

This ordinance prescribes the basis of the town meetings which is a symbol of such citizen's consciousness.

In the regulation of the town meeting system, the Kyotanabe citizens (from the age of 16 and over) can take part in the town meeting. The foreigner in the Kyotanabe city also can take part in the town meeting.

Through the expansion of the opportunity and the authority to the city government, we hope the realization of creating Kyotanabe city becomes one of the fundamental frameworks of the city. We declare "the ordinance of the town meeting of Kyotanabe" here.

前文(女子高生バージョン☆)

千ヨリィ〜す★住民総会(JS)について紹介しちゃいま〜す↑↑

地方自治てゆーのは〜、住んでいるうちらが「うちらが住んで暮らしているところのことは、うちらで考えて、うちらで決めて、責任を持ってやっていこ〜」て考えが基本なんだよね〜

こーゆー市民参加てゆー気もちて、大事じゃない?いかなきゃリアルKYじゃない?みんな参加するっしょ?

この条例で、そーゆー市民参加てゆー気もちの象徴的なJSの基本を決めちゃったもんなんだよね。JSマジすごくない!?

このJSの住民てハタ千以上の人とかうちらみたいなの16歳の高校生とか外国人とかも入ってるんだよね。ゼーインで集まって話し合っとうちらの街のこと決めちゃうわけ。JSチョーヤバイ↑↑

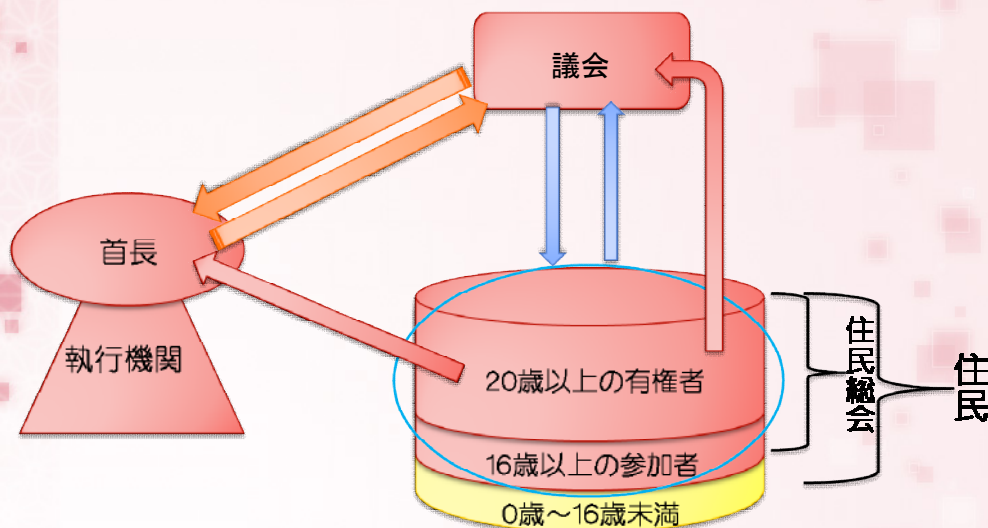
うちらが市政にいくつてゆー権利とかー機会とかー、そゆーのの充実を通して〜市の基本の構造のいわゆる1つの〜「市民参加のまちづくり」が叶っちゃうことを祈って〜この条例作ったんだ〜☆

JSはちょっとウザイかも知らないけどうちでヒッキーなのもキモイから/リで行って見ない?だって市長のことマジリスpektだし、それにアタシたち京田辺のこと大好きだから〜↑↑

京田辺で住民総会を行う条件

- 同志社大学の施設・人材が利用できる
- 市総合計画で市民参画協働の推進が掲げられている
 - ➡ これまでも、住民参画計画を展開
パブリックコメント等
- まずは、議会を存置した代議制住民総会を導入
 - ➡ **日本型住民総会制**

日本型の住民総会



まとめ(住民総会を行うメリット)

- 16歳以上の高校生を含むことによって地方自治が本当の意味で「民主主義の学校」となる
- 議会を廃止することによる財政負担の軽減
- 住民参加意識の向上

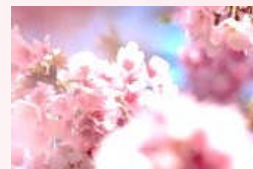
Cherry Blossom の説明

➤ Cherry

- 初心者
- 真新しい

➤ Blossom

- 咲く
- 開花
- 花のように広がる



まとめ

住民総会はみんなが**初心者(cherry)**
住民総会という**真新しい(cherry)**政策
が全国に花のように広がってほしい
(**blossom**)



Cherry Blossoms 計画

